



令和2年度
西山小学校
学校だより

杉

第38号
令和3年2月3日(水)
文責：猪野 典由

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

心の鬼を追い出そう～豆まき集会～

2月2日は全校豆まき集会を行いました。2日に節分を迎えるのは124年ぶりとのこと。この日は5年生が中心になって企画・運営をしてくれました。始めに、5年生から節分の由来等について発表がありました。その後、全員が「追い出したい心の鬼」を発表しました。「忘れんぼう鬼」「おこりんぼう鬼」「ゲームしすぎ鬼」「早く寝ない鬼」等々、自分の生活を見つめ直す機会にもなりました。豆まきは、感染予防のために、新聞紙を丸めて作ったものを豆に見立て、かけ声に合わせてまきました。本物の豆は、一人一人に個包装にしたものを教室で渡しました。この豆の中には、1・2年生が学校の畑で育てた豆も含まれています。節分は季節の分かれ目、暦の上では立春を迎えました。まだまだ寒い日が続きそうですが、2月も元気に過ごしてほしいと思います。



節分の由来は・・・



熱演する5年生



追い出したい心の鬼の発表



心の鬼を追い出そう！



各教室に掲示しています



保健室前の掲示も豆まきモードです

タブレットを使った柳津小との交流

5・6年生の外国語科の学習では、タブレットをとおして柳津小学校との交流を図りました。英語で話す動画を自分で記録すると、柳津小学校の子どもたちからコメントが返ってきます。「いいね！」をもらえると励みになります。多くの人たちに伝えることが目的となり、よりよい発表にしようと意欲も高まります。ICT機器を活用することで離れている友達ともつながり、学びの幅が広がっています。3・4年生では、自己紹介カードを作って同じく柳津小学校との交流を始めました。今年度、対面での交流がなかなかできなかったのですが、新たな連携の方法になると思っています。



英語の会話をタブレットで撮影して柳津小でも見られるようにします



動画を見た柳津小の友達からコメントが返ってきます